

県立川越工業高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	定時制	学科	普通科 工業技術科	R7.5.1 生徒数	(男) 98 (女) 31	計 129			
アクセス	東武東上線、ＪＲ川越線「川越駅」下車 徒歩１０分 西武新宿線「本川越駅」下車 徒歩７分								
＜目指す学校像＞									
社会の変化に主体的に対応できる力と自立する力を育成する。 〈重点目標〉 １ 基本的生活習慣の確立と基礎学力、技能の定着を図る。 ２ 地域社会や家庭との連携を推進する。 ３ 生徒一人ひとりの個性に応じた進路実現を目指す。									
＜教育課程等＞※１									
・単位制を導入 ・普通科は各年次１クラスの設置 ・工業技術科は各年次２クラスを設置（機械類系・電気類型）し、実習科目を中心に授業を展開 ・毎日、授業前における給食の時間の設定（１７：００～１７：３０） ・毎日、ＳＨＲ＋４５分×４限の授業展開 ・「ＩＣＴ機器」を効果的に活用し、「主体的・対話的で深い学びを」を意識した授業を展開 ・普通科、工業技術科とも資格取得の取組を推進 ・多数の部活動があり、毎日盛んに活動									
＜本校が求める生徒＞※２									
・規則正しい生活を送れる生徒 ・高校で学ぶ意欲を持った生徒 ・学校のルールを守れる生徒									
＜学校行事＞									
社会体験活動（７月）、体育祭（９月）、工業祭（１０月）、修学旅行（４年次１１月） 一日旅行（１１月）、球技大会（１２月）卒業生を送る会（２月） 各年次進路ガイダンス・キャリアデザイン授業（適宜）									
＜部活動＞									
運 動 部…陸上部、野球部、卓球部、サッカー部、バスケットボール部、バドミントン部 文 化 部…工業技術部、軽音楽部、芸術部									
＜家庭・地域との連携＞									
・「未来の職業人材育成事業」推進校 ・社会体験活動 ・体育祭における保護者の参観 ・工業祭（文化祭）における製作・出品・販売 ・「彩の国教育週間」に行われる授業公開 ・日本語支援員、通訳を交えての保護者面談									
進路	R7.3 卒業生	四大	０人	短大	０人	専門	６人	就職	１４人
	傾向	・例年、若干名の四大等進学者がいる。 ・就職希望者の割合が増えている。 ・地元企業との関わりが強くなってきている。							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

県立川越工業高等学校 定時制の課程

～ 育成方針 ～

【目指す学校像】

社会の変化に主体的に対応できる力と自立する力を育成する。

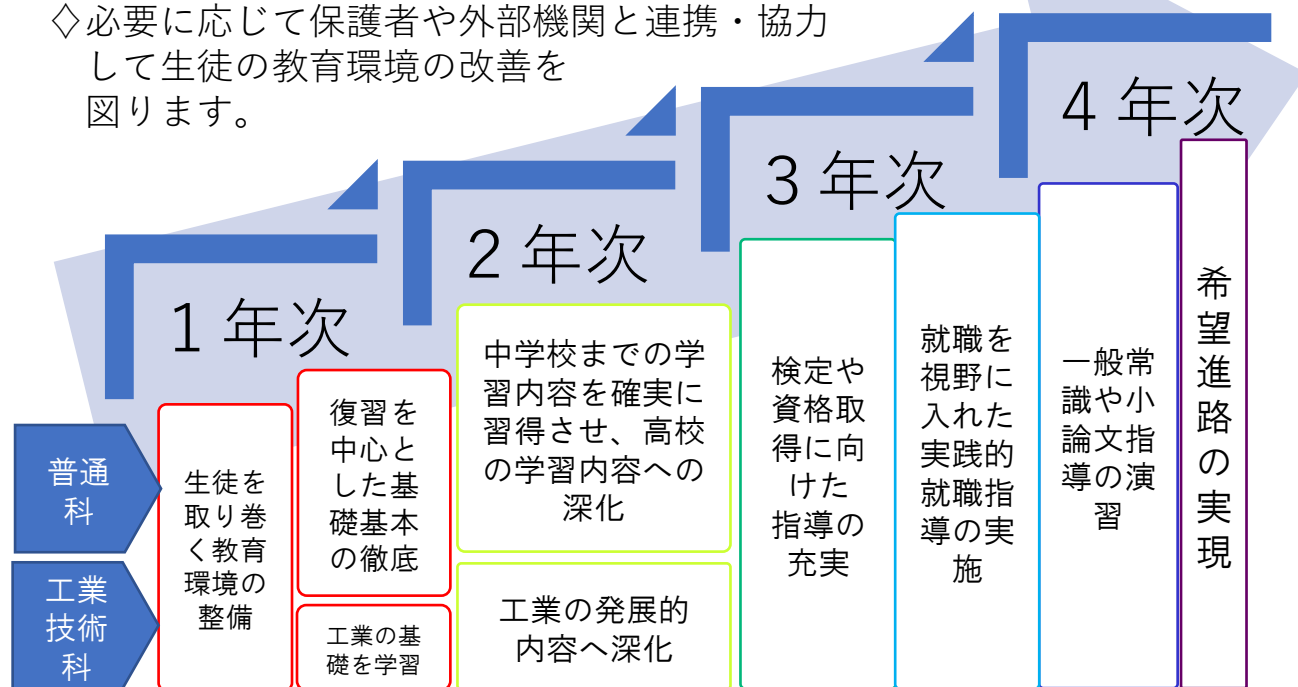
【本校の特色】

- ◇ 普通科と工業技術科（機械類型・電気類型）を設置し、基礎基本から発展まで学びます。
- ◇ 多様な生徒個々に適したサポートを充実させ、一人ひとりの特性を生かした進路実現を目指します。
- ◇ 生徒会活動や部活動が盛んで、全国大会へ出場した経験がある部活動がたくさんあります。



【本校の魅力】

- ◇ 多様な生徒へのきめ細やかな指導が本校の最大の魅力です。
- ◇ 高校で学ぶ意欲を持った生徒に教員が熱意を持って指導します。
- ◇ 必要に応じて保護者や外部機関と連携・協力して生徒の教育環境の改善を図ります。



部活動 野球，陸上，バドミントン、バスケットボール部が全国大会に出場

外部機関との連携 SSW，SC，就職支援アドバイザー，巡回支援員との連携

県事業の積極的活用 学習サポーター事業，多文化共生推進事業の活用

給食 始業前に、生徒と教職員が一緒に給食を食べます。毎日HPに更新

